



馬込だより

学校評価 … よりよい教育活動のために 校長 山本 秀一

学校公開や運動会、そしてまもなく音楽会と大きな学校行事が続きます。このような大行事には、こどもも大人も大きなエネルギーをもって臨んでいます。公開行事は、保護者や地域の皆様にがんばった成果をご覧いただく機会です。でも、大切なことを忘れてはなりません。華やかな発表の場は、日々の積み重ねによって成り立っているということ。本番に至るまでの過程は教育的に何より大切ですし、学校行事で得られた経験や力を、これから活動にどうつなげ、どう生かすかも重要なことです。

「馬込の日々」(本校ホームページのブログ)をご覧ください。私は学校経営計画に、この掲出数の目標を年間440としました。達成のためには毎日複数ペースで発信し続ける必要があります。幸い日々の学校はドラマ豊富で話題には事欠きません。しかし+αの業務として地道に継続するのは、実はけっこう大変なことです。それでもこつこつ続けるのはなぜか。そこに、本番だけではない日々の積み重ねを記録し、お伝えしたいと考えるからです。

今年度の教育活動の総括に取り組む時期です。学校は独りよがりの自己評価とならないよう、児童や保護者の皆様等をステークホルダーと考えて、今年も保護者の皆様からは「教育活動に対するアンケート」を通じてご意見をいただきたいと思います。「木を見て森を見ず」ということわざがあります。学校評価では総合的な視点も大切にしていただきたいので、ご記入に際しては次のような点にもご留意くださいと幸いです。

- 今年度の学校経営計画に再度を目を通してください
その具現化が順調であるかを検証する。
- お子様の学年学級だけ、特定の行事や活動だけではなく、本校の取組の様子全体を大きなくくりで捉える視点でも検証する。

近々、アンケート用紙を配布いたします。学校は、アンケートの結果を踏まえて今年度の成果や課題をまとめ、これからの教育活動の一層の充実をめざします。

使えなかった巻頭言
でも、お伝えしたかったこと…
<12月>

日	曜	行事
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		